

2013年12月期 第2四半期決算 参考資料<連結>

(単位:千台・億円)

	前第2四半期累計実績		当第2四半期累計実績		期初通期見通し (2月14日発表)		通期見通し (今回発表)	
	2012年1月～6月		2013年1月～6月		2013年1月～12月		2013年1月～12月	
売上高	6,322	(△4.7%)	7,028	(+11.2%)	14,000	(+15.9%)	14,500	(+20.1%)
国内売上	790	(+13.2%)	717	(△9.2%)	1,600	(+5.1%)	1,500	(△1.5%)
海外売上	5,532	(△6.8%)	6,311	(+14.1%)	12,400	(+17.5%)	13,000	(+23.2%)
営業利益	208	(△49.9%)	302	(+45.3%)	500	(+168.8%)	550	(+195.7%)
<営業利益率>	<3.3%>		<4.3%>		<3.6%>		<3.8%>	
経常利益	241	(△50.6%)	306	(+27.0%)	520	(+90.7%)	590	(+116.4%)
<経常利益率>	<3.8%>		<4.4%>		<3.7%>		<4.1%>	
四半期(当期)純利益	145	(△49.8%)	205	(+40.8%)	280	(+273.9%)	340	(+354.0%)
<四半期(当期)純利益率>	<2.3%>		<2.9%>		<2.0%>		<2.3%>	
営業利益の変化要因 (対前年)	(増益要因)		(増益要因)		(増益要因)		(増益要因)	
	調達による 原価低減	55	為替の影響 コストダウン	195 32	売上増加による 荒利の増加	276	為替の影響 コストダウン	393 100
	売上増加による 荒利の増加	39	原材料価格変動影響 その他	2 12	為替の影響 コストダウン	181 100	売上増加による 荒利の増加	58
	原材料価格変動影響	9			減価償却費の減少	3	その他	4
	(減益要因)		(減益要因)		(減益要因)		(減益要因)	
	為替の影響	△124	販管費の増加	△64	販管費の増加	△170	研究開発費の増加	△73
	研究開発費の増加	△25	売上減少による 荒利の減少	△37	研究開発費の増加	△33	販管費の増加	△73
	販管費の増加	△2	研究開発費の増加	△36	原材料価格変動影響	△14	減価償却費の増加	△37
	減価償却費の増加	△1	減価償却費の増加	△10	その他	△29	原材料価格変動影響	△8
	商品構成変化等	△158						
為替レート (US\$) (換算レート) (EUR)	80円 103円	96円 126円	87円 115円	95円 125円				
業績評価 (営業利益)	2年連続の減収 3年ぶりの減益	3年ぶりの増収 2年ぶりの増益	3年ぶりの増収 2年ぶりの増益	3年ぶりの増収 2年ぶりの増益				
二輪車販売台数合計	3,105	3,000	6,951	6,405				
日本	49	55	101	104				
海外	3,056	2,945	6,850	6,301				
北米	38	38	73	76				
欧州	99	88	179	168				
アジア	2,661	2,554	5,940	5,439				
その他	259	265	658	619				

\*カッコ内:前年同期比の増減率%(小数点第2位を四捨五入)

※上記の連結業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等により、大きく異なる可能性があります。